

生まれ変わった走路で熱戦



NIPPO九州支店（藤野俊哉執行役員支店長）は1月27（29日）に熊本競輪場（熊本市中央区）で開催された「NIPPO杯」に協賛した。同社は昨年9月から同競輪場の舗装面の保護

NIPPO九州支店、熊本競輪に協賛

シーリング工事を施工しており、今大会が工事完了後初の開催となった。

大会にはトップレベルのS級選手も多数出場し、美しく生まれ変わった走路で白熱したレースが繰り広げられた。最終レースのS級決勝では、地元選手も出走し観客の大きな声援が飛ぶ中、接戦の末に菅田壺道選手が今年の初優勝を飾り、表彰式では藤野支店長が副賞を贈呈した
写真。

同社は昨年10月に開催された「マイナビ ツール・ド・九州2025」にも3年連続で協賛するなど、長年にわたり自転車競技を支援しており、「今後も競技の発展と、それを通じた業界の認知向上に貢献していきたい」としている。



NIPPO九州支店（藤野俊哉
執行役員支店長）は1月27日から
29日にかけて、熊本競輪場（熊本
市）で開かれた「NIPPO杯」に
協賛した。同社は2025年9月
から同競輪場の保護シーリング工
事を施工しており、同大会は工事

生まれ変わった走路で熱戦

熊本競輪にNIPPO協賛

完了後初の開催となった。

大会にはトップレベルのS級選手も多数出場し、生まれ変わった走路で白熱したレースが繰り広げられた。最終レースのS級決勝では、地元選手も出走し観客の大きな声援が飛ぶ中、接戦の末に菅田壱道選手が今年初優勝を飾った。表彰式では藤野支店長が副賞を贈呈した。写真。

同社は、25年10月に開催された「マイナビ ツール・ド・九州2025」にも3年連続で協賛するなど、長年にわたり自転車競技を支援しており、今後も競技の発展と、それを通じた業界の認知向上に貢献する方針だ。